



くるほねっ子

平成30年度
黒保根小学校 学校だより
第12号
平成30年 7月 4日(水)
〈文責〉校長

熱中症に負けない！

第1回学校保健委員会

梅雨も明け、先週からは暑さが厳しくなって、テレビのニュースなどでは『スーパー猛暑』などという言葉も聞かれています。1学期の残り3週間、子どもたちには最後まで元気に学校生活を過ごしてほしいと思っています。

6月22日(金)に、第1回学校保健委員会を開催しました。学校薬剤師の山口先生、地域保健師の福田様、栄養主任の中村先生に指導助言者としておいでいただき、多くの保護者の方々にも御参加いただきました。今回のテーマは『熱中症について～夏を上手に乗り切ろう～』です。今年度の健康診断結果の報告のあとに、保健委員のみんなが“熱中症劇～ウサギとカメの物語～”を発表してくれました。保健委員のみんなは、この日の劇のために、休み時間などを使って熱心に練習をしていました。ピョン吉さんとカメ太くんがマラソンに取り組む様子を通して、熱中症の予防に大切なことをあらためて勉強することができ、とても分かりやすく発表してくれたと思います。劇の最後に、「のどが渇く前に水を飲む」「外出時は帽子とタオルを忘れずに」「バランスのよい朝ご飯」「具合が悪いときは無理をしない」「朝の天気予報を見る習慣」「冷たいものを取り過ぎない」をみんなで確認しました。



【くま豪郎先生に助けられたピョン吉くん】

講師の先生方からも、山口先生から「塩分摂取も大切」「スポーツドリンクの飲み過ぎは糖分過多になってしまう」、福田さんから「衣類での体温調節も大切」「温度とともに湿度も意識する」、中村栄養主任さんから「朝食の大切さ」「冷たいものは糖分も取り過ぎってしまう傾向がある」など、大切なお話をいただきました。



【大切なことをみんなで確認しました！】

毎日の報道でも、熱中症による救急搬送が話題になっています。子どもたちにはこの夏も元気に乗り切りたいと願っています。最後に、今回もすてきな劇を提供してくれた保健委員のみなさん、ありがとう！

＝ お 願 い ＝

学校保健委員会の中でもお話をさせていただきましたが、健康診断の結果で治療勧告をお渡しした児童については、早めの受診をお願いします。特に、歯科検診については、治療勧告をお配りしてから3ヶ月になります。受診率は約20%です。自然治癒は絶対がないこと、時間が経てばますます悪化することからも、できるだけ早く通院させていただけますようお願いいたします。

